第二十三回市民賞

郷久保幸重氏ら六人が受賞

十一月三日の文化の日、市発展のため貢献されてきた方々を表彰する市民賞の授与式が南国市役所で行われました。

毎年、選考委員会（吉村雅男会長）が選定するもので、関係者の出席するなか、市より「六名の皆様は、さまざまな分野で地域社会の発展のため献身的な活躍をされており、またこれからも市の指導者、模範として活躍していただきたい」と祝辞。続いて受賞者を代表して郷久保氏が「平凡な奉仕を長年続けただけで、過大に評価してもらい感慨無量です。これからも活動を続けていきたい」と謝辞を述べました。

受賞者は次の皆さんです。（敬称略）

《行政》

郷久保幸重

八十三歳・後免町

南国市固定資産評価委員長と県行政書士会副会長として活躍をし、地域の模範として人望も高い。また、二十三年間後免地区社協の理事、監査および栄町老人クラブ会長として多年にわたり住民の福祉向上に努めた。

《社会福祉》

岡崎武治

七十九歳・植野

民生児童委員、保護司として民生の安定と青少年健全育成に大変な努力をした。また、商工会理事や久礼田地区老人クラブ役員も務め、市政及び商工業の発展、高齢者の健康増進など、地区民への貢献は多大なものがある。

山本美重

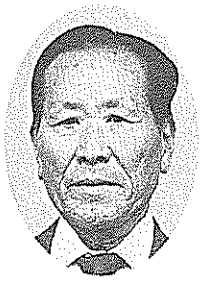
六十五歳・久枝

昭和三十九年より二十七年間、民生児童婦人部長として献身的にボランティア活動に当たっている。また、社会教育、保健衛生、青少年の健全育成、刑余者の社会復帰などの困難な諸問題にたずさわり、きめ細かな対応と活動を続け、その功績は多大なものがある。

《産業経済》

濱田正明

七十四歳・国分



国府農業共済組合評価員、国府川改修促進協議会委員、また国府地区総代として、農林水産省排水対策特別事業や、市道拡幅、環境整備事業、国分部落集会所新築など多数の事業に取り組み、地域の発展、農業、経済面に寄与した。

松木政一

七十二歳・浜改田

農業経営、特に施設園芸に力を入れ、三和農協園芸部長として系統共販の強力な推進を行う。また、ハエ撲滅期成同盟会の結成によって、施設改善、薬による防除、ハウス内の巡回検査、指導等を行い、その対策に万全を期した。

《保健衛生》

川田茂宏

六十六歳・後免町

市内一円での地域医療活動、特に在宅患者の治療と年中二十四時間診療がなされており、医療福祉の結びつきは高く、熱意がある。土佐清風園への経営参与、また老人ホーム診療所長、嘱託医として入所者八十人、職員二十五人の生命、健康を守り入所老人から感謝されている。